

## まちなか図書館（仮称）第2回ワークショップ

平成26年9月24日（水）会場：職員会館  
午後7時～8時40分（部屋の原状回復10分）

### ○今日の流れ

時間	内容	時間 (目安)
PM 7 : 00	(全体) ・図書館ワークショップに関する補足 ワークショップの主旨 全体ワークの流れ ・第1回ワークショップについて	10分
PM 7 : 15	(全体) ・ワークショップの進め方の説明	5分
	(グループ) ・第1回の欠席者の自己紹介 ・グループワークの進行者・発表者を選ぶ	10分
	・前回（第1回）のワークの内容の振り返り	
	(グループワーク) ・「 <u>図書館を使うにあたって、どのような雰囲気・空間が良いですか？</u> 」 *グループワークの内容を前提に、考える (例えば、第1回での意見“新しい発見ができる図書館”のイメージを膨らませて、「 <u>新しい発見ができる図書館</u> 」を実現するには、どのような雰囲気・空間が考えられるか？（展示コーナーの充実、本が見つけやすい書架の配置、等） その他例) <u>交流</u> ：賑やかで話しやすい雰囲気 ⇒賑やかな空間の中に溶け込む、解放感ある小スペース 椅子だけを配置し、近い距離で談話 <u>学習1</u> ：静かなプライベート空間（個人利用：ビジネスマン等） ⇒カウンター形式の机で、外の景色を見られる空間 ⇒仕切りのある個別ブース ⇒書斎の雰囲気、ゆったり <u>学習2</u> ：賑やかなオープン空間（複数人で利用：学生等） ⇒話ができ、教えあえる。大きな机  *静かなフロア、賑やかなフロアの2層の空間について、各年代・属性別の利用を想定し、整理。	45分
PM 8 : 10	◎発表（5分×4班）	20分
PM 8 : 30	各グループ発表への感想の記入	5分
PM 8 : 35	次回の予定等	5分

<次回ワークショップ> 10月8日（水） 午後7時～ 会場：職員会館

## ワークショップ全体の流れ

【第1回】 : まちなか図書館（仮称）の役割・目的は？

【第2回】 : どんな雰囲気・空間にしたいか？

⇒第1回で考えたことを前提に、雰囲気・空間を考える

(班替え)

【第3回】 : どんなサービスを持たせたいか？

⇒第2回までに想定した内容を実現するための具体的なサービスを考える

【第4回】 : ゾーニング（配置）【予定】

⇒部屋と部屋との繋がり、配置を考え、絵を描き、どこでどんなサービスを行うかを発表する。